

学校給食について

神田 公司 議員

神田 「労働安全衛生法等の一部を改正する法律等の施行について」に基づき、10名から49名以下の学校では、教育委員会に安全衛生委員会を設置するようになったのではないかと。

教育長 本市では、両方式で永年に亘り学校給食の運営をしてきた。従っていずれの方式にもそれぞれのメリット・デメリットがある。今回の方向性を出すにあたって一番の課題は、人件費と施設の維持管理であった。

神田 「学校給食の効果的かつ効率的な運営について」では、効率的な学校給食運営を行うために、センター方式への統一と結論づけている。これでは自校方式は非効率的な学校給食運営となるが、何が非効率的なのか。

市長 旧西合志町では確かに自校方式の方が、作る人の顔が見える心の通う給食の提供が出来るということに進めてきた経緯がある。

神田 旧西合志町では何ゆえ学校給食はセンター方式ではなく、自校方式にこだわったのか。

教育長 今回の労働安全衛生法の改正により50名未満の労働者を使用する事業所には「衛生推進者」を20年4月から置くようになった。



給食調理作業風景



ゼロ予算事業の実施を

松井美津子 議員

松井 ガソリン税の暫定税率の廃止による本市への影響について伺う。

松井 財政面から、地方が自立できるように地方交付税の特別枠として、地方再生対策費が創設されますが、本市の活用を考えを伺う。

松井 行財政改革の推進について、市自ら率先して無駄を削減することが大事で、予算をけなくとも工夫次第で出来るゼロ予算事業の実施予定はありますか。

松井 「サービス向上」「時間短縮」「コスト削減」の3つのうち、1つ以上行う「一課一改善運動」の取り組みはされていますか。

松井 総務企画部長 市民と職員が協働で事業を行うという考え方は総合計画の基本理念とも合致するものであり、既存事業の洗い出しをしてみたい。

松井 「サービスクラウド」「時間短縮」「コスト削減」の3つのうち、1つ以上行う「一課一改善運動」の取り組みはされていますか。

松井 総務企画部長 プロポーザル運動ということで職員からの改善提案を受けている。課単位で取り組んだらどうかという提案であり検討したい。



松井 総務企画部長 現在まで外国人向けの情報提供は行っていないが、翻訳ソフトによる発信を検討する。

松井 総務企画部長 県が実施しているハートフルパスの看板を両庁舎駐車場等6ヶ所に掲げている。

松井 総務企画部長 県が実施しているハートフルパスの看板を両庁舎駐車場等6ヶ所に掲げている。

松井 総務企画部長 県が実施しているハートフルパスの看板を両庁舎駐車場等6ヶ所に掲げている。

松井 総務企画部長 県が実施しているハートフルパスの看板を両庁舎駐車場等6ヶ所に掲げている。

松井 総務企画部長 県が実施しているハートフルパスの看板を両庁舎駐車場等6ヶ所に掲げている。

松井 総務企画部長 県が実施しているハートフルパスの看板を両庁舎駐車場等6ヶ所に掲げている。

高齢者の各種検診について

濱元幸一郎 議員

濱元 高齢者の方から検診を受ける際、合併後不便になったと聞く。高齢者の各種検診は健康維持、増進にとって不可欠のもの。病気を予防、早期発見できれば医療費の節減にもつながる。皆が検診を受診できるように早急に改善を図るべきだと思うがどうか。

健康福祉部長 基本健診の実施方法は合併前と変わりませんが、がん複合検診については、早期からの検診車の騒音に対する苦情や検診車の台数増及び受診者の駐車場の確保が難しい等により現在の形で実施していきます。

濱元 今日、健康づくり、予防重視が強調されており、保健師の役割は今後ますます大きくなる。しかし、現状では事務作業に追われて、保健師本来のきめ細かに地域を訪問し住民の健康状態を把握して、適切に対処するという体制ができていないと思う。4月からは特定健診、特定保健指導が実施される。今の体制のままでは業務量の増大でパンクする。保健師を増員するべきだ。

濱元 今日、健康づくり、予防重視が強調されており、保健師の役割は今後ますます大きくなる。しかし、現状では事務作業に追われて、保健師本来のきめ細かに地域を訪問し住民の健康状態を把握して、適切に対処するという体制ができていないと思う。4月からは特定健診、特定保健指導が実施される。今の体制のままでは業務量の増大でパンクする。保健師を増員するべきだ。

濱元 今日、健康づくり、予防重視が強調されており、保健師の役割は今後ますます大きくなる。しかし、現状では事務作業に追われて、保健師本来のきめ細かに地域を訪問し住民の健康状態を把握して、適切に対処するという体制ができていないと思う。4月からは特定健診、特定保健指導が実施される。今の体制のままでは業務量の増大でパンクする。保健師を増員するべきだ。

濱元 今日、健康づくり、予防重視が強調されており、保健師の役割は今後ますます大きくなる。しかし、現状では事務作業に追われて、保健師本来のきめ細かに地域を訪問し住民の健康状態を把握して、適切に対処するという体制ができていないと思う。4月からは特定健診、特定保健指導が実施される。今の体制のままでは業務量の増大でパンクする。保健師を増員するべきだ。

濱元 今日、健康づくり、予防重視が強調されており、保健師の役割は今後ますます大きくなる。しかし、現状では事務作業に追われて、保健師本来のきめ細かに地域を訪問し住民の健康状態を把握して、適切に対処するという体制ができていないと思う。4月からは特定健診、特定保健指導が実施される。今の体制のままでは業務量の増大でパンクする。保健師を増員するべきだ。

濱元 今日、健康づくり、予防重視が強調されており、保健師の役割は今後ますます大きくなる。しかし、現状では事務作業に追われて、保健師本来のきめ細かに地域を訪問し住民の健康状態を把握して、適切に対処するという体制ができていないと思う。4月からは特定健診、特定保健指導が実施される。今の体制のままでは業務量の増大でパンクする。保健師を増員するべきだ。

濱元 今日、健康づくり、予防重視が強調されており、保健師の役割は今後ますます大きくなる。しかし、現状では事務作業に追われて、保健師本来のきめ細かに地域を訪問し住民の健康状態を把握して、適切に対処するという体制ができていないと思う。4月からは特定健診、特定保健指導が実施される。今の体制のままでは業務量の増大でパンクする。保健師を増員するべきだ。

濱元 今日、健康づくり、予防重視が強調されており、保健師の役割は今後ますます大きくなる。しかし、現状では事務作業に追われて、保健師本来のきめ細かに地域を訪問し住民の健康状態を把握して、適切に対処するという体制ができていないと思う。4月からは特定健診、特定保健指導が実施される。今の体制のままでは業務量の増大でパンクする。保健師を増員するべきだ。

濱元 今日、健康づくり、予防重視が強調されており、保健師の役割は今後ますます大きくなる。しかし、現状では事務作業に追われて、保健師本来のきめ細かに地域を訪問し住民の健康状態を把握して、適切に対処するという体制ができていないと思う。4月からは特定健診、特定保健指導が実施される。今の体制のままでは業務量の増大でパンクする。保健師を増員するべきだ。

住居表示制度の進ちよく説明を！

坂本 早苗 議員

坂本 住居表示制度についてアンケート調査が行われているが、その結果と今後の方針について伺う。

都市建設部長 本年度2千人を対象にアンケート調査を行い、どちらでも良いが34%、実施しない方が良いが24%、実施したほうが良いが20%でしたので、実施は見送ることにしました。

坂本 市長の公約として期待していた住民に対し、どのように説明するのか？

市長 住居表示についてはアンケートにも掲げていたが、アンケートの結果や、費用等を考えると断念せざるを得ない。住民に対しては広報を通じて説明を行いたい。

坂本 2月に子ども議会が開催されたが、議員や教育関係者が大半で、一般の傍聴者が少ない。子ども議会の開催目的、効果、周知方法について伺う。

教育長 生徒が、議会や政治に対して興味や関心を持つような目的で開催した。参加した子ども議員は、政治の大変さや重要さが分かったと感想を述べた。周知は広報やホームページで行ったが、今後検討したい。

坂本 2月に子ども議会が開催されたが、議員や教育関係者が大半で、一般の傍聴者が少ない。子ども議会の開催目的、効果、周知方法について伺う。

教育長 生徒が、議会や政治に対して興味や関心を持つような目的で開催した。参加した子ども議員は、政治の大変さや重要さが分かったと感想を述べた。周知は広報やホームページで行ったが、今後検討したい。

坂本 2月に子ども議会が開催されたが、議員や教育関係者が大半で、一般の傍聴者が少ない。子ども議会の開催目的、効果、周知方法について伺う。

教育長 生徒が、議会や政治に対して興味や関心を持つような目的で開催した。参加した子ども議員は、政治の大変さや重要さが分かったと感想を述べた。周知は広報やホームページで行ったが、今後検討したい。

坂本 2月に子ども議会が開催されたが、議員や教育関係者が大半で、一般の傍聴者が少ない。子ども議会の開催目的、効果、周知方法について伺う。

教育長 生徒が、議会や政治に対して興味や関心を持つような目的で開催した。参加した子ども議員は、政治の大変さや重要さが分かったと感想を述べた。周知は広報やホームページで行ったが、今後検討したい。

坂本 2月に子ども議会が開催されたが、議員や教育関係者が大半で、一般の傍聴者が少ない。子ども議会の開催目的、効果、周知方法について伺う。

教育長 生徒が、議会や政治に対して興味や関心を持つような目的で開催した。参加した子ども議員は、政治の大変さや重要さが分かったと感想を述べた。周知は広報やホームページで行ったが、今後検討したい。

